

>>>

JPA事務局ニュース <No.70> 2012年10月17日

>>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

☆全国でいっせい街頭署名キャンペーン <続報>

群馬

昨年に引き続き10月6日(土)午後1時より3時までの2時間、イオンモール高崎において、各加盟12団体より21名、ボランティア8名、支援団体(連合群馬)10名の総勢39名が参加。毎年上州からっかぜの強風に悩まされ、のぼり旗が傾いたり、署名



用紙やチラシが飛ばされ大変でしたが当日は温暖な陽気の中取り組むことが出来ました。今年はJPA国会請願署名ののぼり旗5本を新たに追加し啓発。さらにポケットティッシュ1000個作成し、買い物へ行きかう人たちへチラシと一緒に配布、結果757筆の署名が得られました。

また、恒例となった「難病よろず相談室」も併せて開室。2名のピア相談員が相談に対応しました。

(群馬県難病連事務局 大澤富美代)



静岡

10月6日(土)、NPO法人静岡県難病団体連絡協議会では、静岡市葵区青葉イベント広場において街頭署名・募金活動を実施しました。参加団体は、腎友会2名、スモン友の会1名、呼吸不全者の会1名、膠原病友の会3名、筋無力症友の会1名、パーキンソン病友の会2名、SCD・MSA友の会1名、網膜色素変性症協会1名、理事長、事務局2名、合計15名が参加。当日は秋晴れの汗ばむような好天に恵まれ、会場には「環境保全を訴えるゴミの処理」「手芸アクセサリ用品」「地域特産の陶芸展示即売会」「赤い羽根募金」等、数え切れないほどたくさんのイベントが繰り広げられており、それぞれのマイクの競演で、それはそれは大変な賑わいでした。

私たち難病連も人通りの多い所を確保してノボリ旗を立て、一列縦隊で大勢の人たちに国会請願署名の大切さと難病患者の支援を懸命に訴え続けました。13時から15時までの街頭行動は、署名146筆、募金4,381円の結果でしたが、なかなか関心が広まらないなかで、一人ひとりが通行人に懸命な訴えと活動を行いました。今後は各地域でのイベントなどの活動で署名をふやしていく予定です。

(NPO法人静岡県難病団体連絡協議会事務局・串原 典)

熊本

10月6日(土)、熊本唯一の百貨店前でいっせい街頭署名キャンペーンを行いました。9団体19人、熊本大学のボランティア1名、事務局2名が参加。

良い秋晴れで、市街地ではイベントも行われており、親子連れや恋人同士の買い物客が多く通られ、会員の活気のある声に足を止めて署名や募金にご協力を頂きました。

参加者団体・・・9団体

参加人数・・・22人

署名数・・・140筆

募金・・・11,443円



(熊本難病・疾病団体協議会事務局長 手島 明)

◎ 各地での取り組みをJPAにご一報ください。簡単な報告記事および写真データを添えて。

◎ 今年の請願の趣旨および請願項目はJPAホームページをご覧ください。

JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

----- (JPA事務局長 水谷幸司)